



## とんだばやしプラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、安価で使いやすいことから、私達に一番身近な物となっていますが、その一方でごみとして捨てられる量も多くなっています。

また、道路などにポイ捨てされたプラスチックなどが、河川を通じて海へ流れ込み、海洋環境や生物に深刻なダメージを与えていることが、近年、地球規模で問題となっており、マイクロプラスチックによる生態系への影響も懸念されています。

富田林市は、これまで、市民の誇りでありシンボルである石川を愛し、美しく守り育て住みよい環境づくりのため、市民・事業者・行政が協働のもと石川清掃等に積極的に取り組んできました。その結果、河川環境なども良くなってきており、関西SDGsプラットフォームにも登録しています。

本市は、より一層の環境改善のため、SDGsの国際目標の1つである、「14 海の豊かさを守ろう」の実現のため、海洋プラスチック問題についての啓発をするとともに、4R（リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ）のさらなる推進、プラスチックごみのポイ捨てなどの防止に向け、自ら不断の取り組みを行うことをここに宣言します。



2019年6月21日

富田林市長

吉村 善美

